

人がただ人間であるがゆえに当然に有する権利

飯山市総務部長 村山 芳広

○国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

これは、日本国憲法で人権について謳っている条文です。これらの意味は、一つには、人権は国家や憲法によつて与えられたものではなく、人間であることにより当然に有するものであること、二つ目に、人権は原則として何人も侵すことのできない永久の権利であること、三つ目として、人権は人種・性・身分などの区別に關係なく、人間であることに基づいて当然に共有できること、ということになります。

実際の生活の中で「人権」と聞いて、先ず思い浮かぶのは何でしょうか。女性の権利、子供の権利、高齢者を大切にする心、障害のある人の参加と平等、部落差別などでしょうか。

先日、人権擁護委員協会の総会に出席する機会がありました。その資料の中には、これらの他に、犯罪被害者とその家族の人権、外国人の人権、アイヌの人々に対する理解、刑を終えて出所した人に対する偏見、ホームレスに対する偏見、HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見、性同一性障害を理由とする差別、

『みんなのおもしろひろば』参加者募集中です！
今しかない大切なときを子どもと一緒に楽しみませんか？

7月30日(土) 9:30~11:00
お父さんのよみかぜ
おはなしびっくりぽこ「おとごぐみ」
申込締切7/22まで

8月20日(土) 9:30~11:00
プール遊び
流しそうめんをしてみよう
(お父さん待ってます！)
申込締切8/12まで

お申し込み・お問い合わせ 飯山市公民館 ☎62-3342 または 子育て支援センターたんぼぼ ☎62-5091

図書館 ニュース

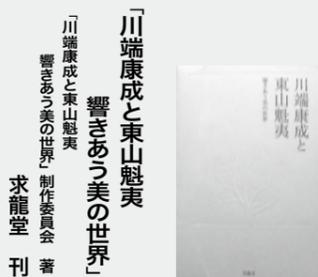
開館時間と休館日
〈開館時間〉 火～金 9:30～18:00
土・日 9:30～17:00
〈定休日〉 月曜日・祝祭日・年末年始

◆ 図書館カレンダー ◆

7/1	金	移動図書館車④コース
2	土	
3	日	10:30～おはなしひろば
4	月	月曜休館
5	火	
6	水	移動図書館車①コース
7	木	10:30～絵本とわらべうたの会
8	金	移動図書館車②コース
9	土	
10	日	10:00～ブックスタート
11	月	月曜休館
12	火	
13	水	移動図書館車③コース
14	木	10:30～絵本とわらべうたの会
15	金	移動図書館車④コース
16	土	
17	日	10:30～たなばたおはなし会
18	月	月曜休館
19	火	振替休館(海の日)
20	水	移動図書館車①コース
21	木	10:30～絵本とわらべうたの会
22	金	移動図書館車②コース
23	土	
24	日	10:30～おはなしひろば
25	月	月曜休館
26	火	
27	水	移動図書館車③コース
28	木	10:30～絵本とわらべうたの会
29	金	移動図書館車④コース
30	土	
31	日	10:30～おはなしひろば

■の日は休館です。

らいぶらりいブックレビュー こんなものもあります 旬の本・話題の本・意外な本



文豪、川端康成が書いた書や、画家、東山魁夷が川端に贈った絵画など二人の芸術家が交流を深めていたことがわかります。また、川端康成が筆まめで優しい人柄だということが、何通もの手紙のやりとりからうかがえたりもします。

書架(本棚)を移動しました

「愛宕山房古田文庫」の新設に伴い図書館内の書架(本棚)の位置が少し変わりましたので、ご案内します。

今まで一番南側(奥)にあった大活字本のコーナーは、南側から4列目の書架の手前側となりました。

また、小説は一番南奥の大活字本があった場所に、頭文字が「あ」から始まる作者を先頭に、手前に向かって「わ」の作者の順に本が並べられ、分かりやすくなりました。

郷土資料と図鑑・事典などの参考資料が、高さのある書架に入ったため書架に空きができましたので、今後も積極的に資料収集をしていきます。

なお、書架の移動により新聞をご覧いただく場所が、カウンター奥の位置に変わっています。

ご不明な点がありましたら、お気軽にカウンター職員に声をかけてください。

たなばたおはなし会



「たなばたおはなし会」を、7月17日(日)午前10時30分から図書館3階の多目的室で行います。大勢のご参加をお待ちしています。事前の申し込みは必要ありません。

わたしのなつやすみの本を紹介します

★今月のお薦め★
飯山地区 宮嶋 知子さん

「ハッピーノート」

草野たき著 福音館書店刊

小中学生に特におすすめしたい一冊です。

主人公の聡子は小学六年生。学校では四人グループでいつもみんなと行動を共にしているけど、内心ではそんな自分に嫌気がさしています。特にその中でも、リーダー的存在であるのり子に対しては、常に遠慮し気を遣い、あわせている状態。

そんな聡子が、夏休みの塾の夏期講習で知り合ったリサや霧島くんと関わりを通して、嫌な自分を変えようと、真の友情について考えていく話です。

聡子のまわりのあらゆる人との関係が、次から次へと良い方向に向かう様子がおもしろく、続きが気になり、普段本に親しみが無い人でもすらすら読むことができます。

とができる一冊だと思います。

今、友人関係で悩んでいる人、嫌われることを恐れ周りに合わせる人、人間関係づくりが苦手な人など、真の友情とは何かを考える、いいきっかけになる本だと思います。

ぜひ読んでみてください。

新着図書案内

- 生活・社会・趣味
- 曲り角の日本語
 - ルポ認知症ケア最前線
 - 紫式部の欲望
 - 大震災後の日本経済
 - 釣魚図鑑
 - 現代の貧困ワーキングプア
 - 裁判員時代に死刑を考える
 - マネジメント
 - 三陸海岸大津波
 - ふたつの嘘
 - 深読みシエイクスピア
 - ほんとにカンタン！野菜のおやつ
 - 雨の降る日は考える日にしよう
 - 朗朗介護
- よみもの
- 三題囀示現流幽霊
 - 追憶のカシユガル
 - 偉大なる、しゅららぼん
 - アンダー・ザ・ドーム 上
 - ばらばら死体の夜
 - この女
 - 源内なかま講
 - あなたがいる場所
 - 四色の藍
 - 三つの名を持つ犬
 - ウエディング・ベル
 - 諏訪の妖狐
 - グッバイ・ヒーロー
 - 飲めば都
 - 円卓
 - エースの系譜
- 愛川 晶
- 島田 莊司
- 万城目 学
- 三浦 七穂
- 桜庭 一樹
- 森 絵都
- 高橋 克彦
- 沢木 耕太郎
- 西條 奈加
- 近藤 史恵
- 五十嵐 貴久
- 平岩 弓枝
- 横関 大
- 北村 薫
- 西村 加奈子
- 岩崎 夏海
- 水谷 静夫
- 佐藤 幹夫
- 酒井 順子
- 野口 悠紀雄
- 豊田 直之
- 五石 敬路
- 郷田 マモラ
- P.F.ドラッカー
- 吉村 昭
- 諸永 裕司
- 松岡 和子
- 片山 ちえ
- 柳田 邦男
- 米沢 美子